

2021年度

東京都中学校体育連盟
バドミントン部専門委員総会
2021年4月22日(木)

1, 開会の挨拶

2, 2020年度 事業報告

- ・総務委員会
- ・競技委員会
- ・審判委員会
- ・強化普及委員会

会計報告 会計委員会

3, 役員委員の改選

4, 2021年度 事業計画

- ・総務委員会
- ・競技委員会
- ・審判委員会
- ・指導普及委員会

予算案 会計委員会

5, ブロック顔合わせ・委員長・副委員長確認

日程等打ち合わせ

6, その他

7, 閉会の挨拶



都中体連バドミントン部公式ホームページ <http://tokyo-ctrbad.com/>

東京都中学校体育連盟バドミントン部

検索

2021年度

役員・委員

顧問	横田 和長 (杉並・松ノ木中) 溝口 千里 (板橋・高島二中)
参与	田極政一郎 (武藏野市教育委員会) 島 朝樹 渡辺 英俊 (青梅市教育委員会)
役員 部 長	新井 博幸 (板橋・志村二中)
副部長	中居 光仁 (町田・鶴川中) 原 善哉 (昭島・清泉中)
会計監査委員	西田 明史 (江東・深川七中)

推薦常任委員 (各実務委員 委員長・副委員長)

鈴木 寛 (大田・羽田中)	今村 吾朗 (練馬・石神井西中)
中尾 佳彦 (北・王子桜中)	吉田 篤郎 (江東・第二南砂中)
清水 正人 (調布・第三中)	石原 春彦 (武藏村山・第三中)
青森 一博 (八王子・第六中)	

推薦専門委員 (各実務委員)

佐藤 雄司 (江戸川・松江第四中)	中條 洋一 (府中・第十中)
小野寺達彦 (豊島・淑徳巣鴨中)	井上 幸治 (世田谷・喜多見中)
松本幸雄 (八王子・ひよどり山中)	磯貝 友美 (葛飾・奥戸中)
芦澤歩夢 (武藏野市・藤村女子中)	

ブロック役員 (委員長・副委員長)

	ブロック委員長	ブロック副委員長	
A	石井 誠 (渋谷・松濤中)	井上 幸治 (世田谷・喜多見中)	
B	飯田 到 (練馬・旭丘中)	野中 諒子 (板橋・志村三中)	古谷 誠 (中野・北中野中)
C	関根 裕昭 (中央・佃中)	下川 勝久 (江戸川・鹿骨中)	
D	中居 光仁 (町田・鶴川中)	氏井 聰 (八王子・四谷中)	馬場 公浩 (多摩・鶴牧中)
E	高寺 徹 (小平・第二中)	安井 有介 (東村山・明治学院中)	大森 洋明 (青梅・新町中)
F	大野 純加 (式根島中)		

実務委員会

総務委員会

委員長 石原春彦（武藏村山三中）
副委員長 馬場公浩（鶴牧中）
委員 石井 誠（松濤中） 大森洋明（新町中）

競技委員会

委員長 鈴木 寛（羽田中）
副委員長 青森一博（八王子六中）
委員 井上幸治（喜多見中） 飯田 到（旭丘中） 野中諒子（志村三中）
古谷 誠（北中野中） 中條洋一（府中十中） 関根裕昭（佃中）
佐藤雄司（松江四中） 安井有介（明治学院中） 大野絢加（式根島中）

指導普及委員会

委員長 氏井 聰（八王子四谷中）
副委員長 清水正人（調布三中） 今村吾朗（石神井西中）
委員 磯貝友美（奥戸中） 合田洋平（東大和一中）
小野寺達彦（淑徳巣鴨中） 芦澤歩夢（藤村女子中）
松本幸雄（ひよどり山中）

審判委員会

委員長 中尾佳彦（王子桜中）
副委員長 吉田篤郎（第二南砂中）
委員 洲鎌 修（本郷台中） 下川勝久（鹿骨中）

会計委員

委員長 高寺 徹（小平二中）

総務委員会

2020年度反省

【業務内容】

1. 常任委員会、専門委員会招集、文書作成と発送、会議の司会と記録

2. 反省事項と申し送り事項

1) 常任委員会の招集、会議録と報告書の作成

→ 会議録は電子データとして作成・管理することを今後も継続する。

2) 都教委・中体連本部への結果報告

→ 電子メールによる報告を今後も継続する。

→ 都總体は、都總体のまとめを担当する中体連の担当者にこれまで通り送付する。

3) 新型コロナウィルス感染症対策

→ 都大会で使用している監督証を使い捨てタイプのものに変更する。

4) 中体連バドミントン部公式ウェブサイトの管理

→ 公式HPの作成を総務委員会が請け負うようにした。

→ 大会実施の有無などを適宜掲載するように心掛けた。

→ 協会登録に関するページを作成し、登録が円滑に進むように改善を図る。

5) 中体連加盟校名簿の管理

→ 数年前より改訂が滞っている。関東大会記念Tシャツの販売・配布、問い合わせなどに対応するため、名簿の作成・部員数調査等は改めて実施をお願いしたい。

6) 協会登録

→ 11月に登録が急増し、登録に時間を要した。

→ 小学校で登録した生徒の引き継ぎ、顧問の異動時の引き継ぎが不十分なことが多い。

→ 使用するファイルや送信用アドレスの間違い、外字の使用などにより、確認に時間がかかった。

→ 使用するファイルの形式に改良を加えるとともに、アドレスは一本化する。

→ 登録担当者ではなく、都協会に直接問い合わせるケースが散見された。

→ 次年度以降、カード形式の会員証が廃止され、電子化される。再発行手続きも同様。

→ 公式ホームページに協会登録用のページを設け、手続きや問い合わせをしやすくする。

2021年度業務予定

【業務分担】

1. 常任委員会・専門委員会の招集、司会進行	石原	馬場			
2. 会議録の作成・保管	石原	馬場			
3. 開閉会式の司会進行	石原		石井	大森	
4. 賞状・副賞準備		馬場	石井		
5. 監督証・役員証の管理	石原		石井	大森	
6. 競技結果の記録および保管		馬場			
7. 都教委・中体連本部への結果報告		馬場		大森	
8. 中体連バドミントン部公式サイト管理		馬場			
9. 記録		馬場			
10. 専門委員名簿・常任委員名簿の作成			石井		
11. 加盟校名簿の更新			石井	大森	
12. 協会登録	石原		石井		

東京都総合体育大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための試合時間確保により
開会式は例年とは異なり諸注意のみ行う。

兼 東京都中学校バドミントン選手権大会 開会式について 兼 関東中学校バドミントン大会予選会

1. 団体戦の日は、受付を済ませた後、選手は各ブロックの整列位置に移動し、9時15分までに整列を完了してください。
2. 整列位置の詳細は常任委員会で配布しますが、以下を原則とします。
 - ・ プラカードを持つ生徒は、各ブロック女子1位の主将とします。
 - ・ プラカードを持っている生徒の後ろに、各校1列で並んでください。
 - ・ 各ブロックとも本部に向かって右に男子、左に女子となるように並んでください。
 - ・ 1位・2位が最前列、1位の後ろに奇数順位の学校、2位の後ろに偶数順位の学校が並びます。
3. 入場行進は、プラカードとの間隔を約2メートル空けた上、左右の列を揃えて行います。
4. 退場行進は、Aブロックの男子に続いて女子、Bブロックの男子・・・のようにプラカードを持った生徒に続いて行進します。なお、会場の都合によっては、外側のブロックから同時に実施したり、退場行進自体を行わないことがあります。
5. 式次第
 - ①開会宣言
 - ②優勝杯（団体及び個人）返還ならびにレプリカ授与

男子：団体=淑徳巣鴨	シングルス=淑徳巣鴨	ダブルス=小平二
女子：団体=小平二	シングルス=小平二	ダブルス=佃
 - ③挨拶
 - ④大会実施上の諸注意

競技上の注意	競技役員長]
審判上の注意	審判委員長]
会場使用上の注意	会場指導委員長]
 - ⑤閉式通告

都大会表彰規定

大会名	種目	順位	賞状	副賞
都総体 選手権	団体	1位	都教委+都中体連	カップ（都中・要返却）・メダル（都教委・6cm8個）
		2位	都教委+都中体連	メダル（都教委・都中6cm8個）
		3位	都教委+都中体連	メダル（都教委と都中6cm8個）
	個人	1位	都教委+都中体連	カップ（要返却）・トロフィー（中体連）・メダル（都教委）
		2位	都教委+都中体連	トロフィー（中体連）・メダル（都教委）
		3位	都教委+都中体連	トロフィー（中体連）・メダル（都教委）
新人	団体	1位	都中体連	カップ（要返却）・メダル（4cm8個）
		2位	都中体連	メダル（4cm8個）
		3位	都中体連	メダル（4cm8個）
	個人	1位	都中体連	楯
		2位	都中体連	楯
		3位	都中体連	楯

※団体戦のメダル（新人4cm、夏6cm）は各校8個を用意する。

※個人のメダル（6cm）は、一人1個を用意する。

※賞状は、団体：A3版ノビサイズを各校1枚 個人：A4版ノビサイズを各人1枚用意する。

※選手権大会の賞状・副賞（団体：メダル・個人：トロフィー）は都教委に加え中体連も授与する。

※関東大会出場校には別途賞状を授与する。

※新人大会（団体戦）前年度1位にはレプリカを授与する。

2020年度

大 会 成 績

東京都中学校体育連盟バドミントン専門部

	種目	優勝	準優勝	3位	3位
春 季 大 会	男子団体				
	女子団体				
	男子シングルス				
	男子ダブルス				
	女子シングルス				
	女子ダブルス				
選 手 権 大 会	男子団体				
	女子団体				
	男子シングルス				
	男子ダブルス				
	女子シングルス				
	女子ダブルス				
新 人 大 会	男子団体				
	女子団体				
	男子シングルス				
	男子ダブルス				
	女子シングルス				
	女子ダブルス				

新型コロナウイルス感染症拡大のため、全大会が中止となりました

競技部

令和 2 年度 事業報告

- ・選手権大会、新人大会は新型コロナ感染防止のため中止
- ・総務と協力してホームページを更新した。

令和 3 年度 事業計画

- ・選手権大会、新人大会の運営を円滑に行う。
- ・次年度の大会会場を確保する。
- ・生徒の感染防止、安全確保に配慮して大会を運営する。
- ・各大会において、参加確認書の提出を徹底するようとする。
- ・総務と協力してホームページを更新する。
- ・大会会場となる体育館との事前の打ち合わせを行う。
- ・プログラムのデジタル化

大会実施上の規定

東京都中学校体育連盟バドミントン部

中学生として節度あるスムーズな大会の進行を期すため、応援者、卒業生なども含めて本部の指示、及び次の規定を厳守すること。守れない場合には、出場停止を含む処分をする。

1 受付

大会開始時刻までに参加校の引率者が必ず公印を押した参加確認書を提出し、受付を済ませる。引率者が部活動指導員の場合は、部活動指導員確認書（校長承認書）も提出する。

2 監督・部活動指導員・コーチ・外部指導者・引率者・助言者

- (1) 監督・引率者は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。複数の教員が引率する場合は、1名を監督、他の者をコーチとする。競技フロア内では監督証、コーチ証を常に着用する。
- (2) 部活動指導員については、学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行について（通知）（平成29年3月14日付け28ス府704号）により、学校教育法施行規則第78号の2に示されているものとする。また、参加確認書の所定欄に任命者を記入すること。
- (3) 外部指導者については次の条件をすべて満たし、大会本部が認めた者とする。
 - ①当該校の校長の承認のもとで、継続的に部活動の指導にあたっている20歳以上の者で、当該年度の運動部指導者証（IDカード）の交付を受けている。
 - ②参加確認書の所定欄に氏名を記入のうえ、受付時に運動部指導者証（IDカード）を提示する。
競技フロア内では運動部指導者証（IDカード）を常に着用する。運動部指導者証を申請中の場合は、申請書のコピーを受付時に提示し、外部指導者証を受け取り、競技フロア内では常に着用する。なおIDカードには写真を貼付すること。
- (4) 助言者は校長が承認した者とし、参加確認書の所定欄に氏名を記入し、競技フロア内では助言者証を常に着用する。
- (5) 個人戦の引率については、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「東京都中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が承認した者の引率による参加を認める。その場合、東京都中学校体育大会監督依頼報告書を受け付け時に提出する。

書類は東京都中学校体育連盟のホームページからダウンロードすること。

- ①監督は校長が当該地区の専門委員、または都常任委員に所定の手続きをもって依頼し、当人の承諾を得る。
- ②引率者は次の中から、校長が認めた者とする。
 - i 当該校の学校職員（日常指導している校長・教員・部活動指導員以外）
 - ii 当該校の部活動を指導している外部指導者
 - iii 当該生徒の保護者
- (6) 校長・教員・部活動指導員以外の引率者には、監督の資格を認めない。依頼された監督の任務は、会場における監督者会議への代理出席とその内容の伝達にかかわること（大会出場中の安全管理も含む）のみとし、ベンチ入りはできない。
- (7) 監督・引率者は応援の者を含めて、最後まで責任をもって生徒を指導する。また、監督・コーチ・外部指導者・助言者は、大会要項・競技規則・大会実施上の規定・本部の指示などを遵守し、大会運営に協力する。
- (8) 大会に出場する参加校の引率者、監督、部活動指導員、外部指導員、助言者等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者とする。

3 試合

- (1) 試合では常にフェアプレーを心がけ、行動を速やかにする。また、相手を威嚇したり、不快の念を抱かせないようマナーに注意する。
- (2) 汗ふき及び水分補給、靴ひもの締め直し、ラケットの交換等が必要な場合は、主審の許可を得る。ただし、水分補給はフロアでの水分補給が認められている場合のみとし、入れ物はフタの閉められるものとする。
- (3) 団体戦の試合前後には、選手と監督が整列し、あいさつをする。
- (4) 団体戦では、対戦相手が決まり次第速やかに本部にオーダーを提出し、選手は会場内に待機する。

- (5) 団体戦の1対抗を複数コートで行う場合、試合順にかかわらず団体の勝敗が決した時点で他の試合を打ち切る場合がある。
- (6) 団体戦でコートサイドの選手席に入れるのは、当該校の登録選手及び監督・コーチ・外部指導者とする。コーチ席にはそのうち2名以内とする。
コーチ席には公認審判員規程第3条第5項第6号を厳守し試合にふさわしい服装で臨み、体育館シューズで入場すること。(スリッパ・サンダル・裸足は不可)
- (7) 選手はシャトルがインプレーでないときに限り、コーチ席より試合中にアドバイスを受けることができる。ただし、プレーの進行を遅らせてはならない。
- (8) インターバルの時に競技区域内でアドバイスできるのは、当該校の監督・コーチ・外部指導者・助言者・生徒1名のうち2名以内とする。
- (9) インターバルを除いて、選手は主審の許可なくコートを離れることはできない。
- (10) 審判への質問については、審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。

4 服装

- (1) 頭髪、服装は大会の品位を損なわないものとし、さっぱり整える。服装は日本バドミントン協会審査合格品とする。シャツは東京都中学校体育連盟バドミントン部認定のウェア(関東記念ウェア過去3年まで)・白単色の襟付きについては、着用を認める。また、ウェアから極端にみ出すタイプのインナー等の着用は認めない。
- (2) 上衣の背中中央部には、縦20cm 横30cm の範囲内に校名(○○中とする)の表示をすること。また、校名の下に姓を入れるのが望ましい。文字は日本文字(楷書)で明記すること。チーム内に同姓がいる場合には名前の一文字目を小さく入れること。シャツの地色が黒または紺色と同系色で、文字が見えにくい場合は文字を白色とする。
- (3) ウェア(上衣)の裾はマナーとして下衣に入れること。
- (4) 健康器具などのネックレスや手首等にバンドなどを着用しての試合を禁止する。

5 応援・会場使用

- (1) 応援は拍手のみを原則とし、会場全体の試合の妨げにならないようとする。フロアでの写真やビデオの撮影については原則不可とする。フロアを除く会場内の撮影は許可するが、会場の電源の使用はしない。報道機関や学校から依頼された業者(卒業アルバム等)等の撮影については、事前に競技役員に許可を取る。
- (2) 個人で撮影した画像や動画をSNSなどを通じて、インターネット上に公開しない。
- (3) 空いたコートを勝手に使用しない。また、競技フロア内では試合の進行を妨げないように注意する。
- (4) 体育館シューズと外履きの区別は会場の規定をしっかりと守る。
- (5) 指定された場所以外には、絶対に立ち入らない。
- (6) カン・ピン類、菓子類は一切持ち込まない。
- (7) 昼食は指定された場所でとる。ゴミは必ず持ち帰り、会場やその周辺には残さない。
- (8) 更衣室には荷物を放置しない。特に貴重品は各自又は学校ごとに管理する。
- (9) その他、会場の使用にあたっては、会場の規定及び本部の指示に従う。

6 審判

- (1) 試合に負けた学校及び本部より指定された学校の生徒は、ただちに、本部の指示に従って、指定された試合の審判(主審・線審・得点表示)を担当する。
- (2) 審判は厳正にてきぱきと行う。疑問点は本部に問い合わせる。
- (3) 線審は一ヶ所に一名のみ着席し、明確に判定する。
- (4) 試合終了後はすぐに本部に用具(含シャトル)を返し、結果を報告する。
- (5) 会場内の付属物にシャトルが触れた場合にはフォルトとする。
- (6) 次の場合には棄権とみなす。
 - ①怪我等で試合の続行が不可能な時。
 - ②主審の判定に服さない時。

7 危機管理対応

- (1) 各学校の引率者は、学校から会場までの往復の経路間での事故や災害（雷雨等）など緊急時の連絡方法や避難場所、避難方法等の確認をする。
- (2) 会場内の避難経路を確認する。
- (3) 地震、火災等発生時は、本部や体育館担当者の指示に従って行動する。
- (4) 事故等が発生したら、本部へ連絡する。
- (5) 生徒の健康観察をしっかり行う。生徒の健康安全を第一に考える。

8 その他

- (1) 試合時間、コートなどが変更される場合があるので、常に進行の状況や放送に注意する。
- (2) 本部の指示に注意し、直ちに指示通りに行動する。
- (3) その他、不明な点、疑問などは本部に問い合わせる。
- (4) この規定は、2020年4月16日より実施する。

令和3年度 大会実施要項

1.大会名

- (1) 第60回東京都中学校総合体育大会・第68回バドミントン選手権大会 兼 第52回関東大会予選
- (2) 第64回東京都中学校バドミントン新人大会

2.主催・主管・期日・会場・参加数・申込期日

別表の通り

3.種 目

男子団体・女子団体・男子シングルス・女子シングルス・男子ダブルス・女子ダブルス

4.競技規則

現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程及び都中体連バドミントン部大会実施上の規定による。

5.競技方法

原則としてトーナメントにより行う。すべての大会で順位決めのため、3位決定戦を行う。

団体戦は、5名以上8名以内で構成した学校対抗戦とする。1対抗は複1・単・複2の順でいずれか2点先取で勝敗を決定する。1選手は1対抗に1回のみ出場できる。(単複兼ねられない)

6.参加資格

東京都中学校体育連盟バドミントン部加盟校の生徒で、各ブロックの代表と認められたものとする。

ただし、新人大会には3年生は参加できない。個人戦の参加は一人一種目とする。

会場枠として、会場を確保した者の所属校、所属地区またはブロックから、当該会場で行われる種目に各1本ずつ参加できる。

氏名、学校名がプログラムやホームページに掲載されることを了承すること。

7.監督・引率者

参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。個人戦の引率については、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「東京都中学校体育大会監督・引率細則」により、学校長が承認した者の引率による参加を認める。

8.シャトル

ヨネックス・メトロ・落合コーポレーション・VICTOR、4社の検定水鳥球とする。

9.参加費

団体戦 1校男女各 5,000円 シングルス 一人1,000円 ダブルス一組1,500円

10.申し込み

各ブロック委員長または副委員長が、参加費を添えて常任委員会に持参し申し込む。委員長・副委員長が、出席できない場合は、そのブロックの専門委員が代わって申し込む。

また、申し込み期日前日の正午までに、申込書を所定のメールアドレスに送信する。

11.組み合わせ

原則として、申込期日に常任委員会を開催し、常任委員が組み合わせを作成する。

大会期日・会場等一覧

別表

大会名	主催(主管)	期日	種目	会場(会場担当)	参加数	申込期日
第60回 都総体	都教委 都中体連	6/19 (土) 6/26 (土)	団体 個人	葛飾区水元総合 スポーツセンター(Cブロック) 練馬区光丘体育館 (Bブロック)	ブロック各6 ★会場枠+1	6/15(火)
第68回 選手権大会	(バドミントン部)	7/ 3 (土)		葛飾区水元総合		
第52回 関東大会予選		7/11 (日)		スポーツセンター(Cブロック) 練馬区総合体育館 (Bブロック)		
第64回 新人大会	都中体連 (バドミントン部)	11/21 (日) 11/23 (火)	団体 個人	稲城市総合体育館 (Dブロック)	ブロック各4 選手権大会ベスト4はそのブロックにプラス1 ★会場枠+1	11/16(火)

※都中体連主催以外の大会日程

全日本ジュニア選手権大会東京都予選会 8月11日(水) 会場：練馬区光が丘体育館
第5回ステップアップトーナメント大会 8月15日(日) 会場：多摩市立総合体育館

第23回東京都冬季大会 1月16日(日) 会場：練馬区光が丘体育館
23日(日) 会場：

第52回関東中学校バドミントン大会

8月7日(土)～8月9日(月) 会場：千葉ポートアリーナ

第51回全国中学校バドミントン大会

8月20日(金)～8月23日(月) 会場：小瀬スポーツ公園体育館

第22回全日本中学生バドミントン選手権大会 3月25日(金)～3月27日(日)

会場：徳島県徳島市

2021年4月22日

各中学校長様
バドミントン部顧問様

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実
都中体連バドミントン部部長 新井 博幸

令和3年度

第60回東京都中学校総合体育大会
第68回東京都中学校バドミントン選手権大会
第52回関東中学校バドミントン大会予選
実施要項

- 1, 主 催 東京都中学校体育連盟
- 2, 後 援 東京都バドミントン協会
- 3, 主 管 都中体連バドミントン競技部
- 4, 協 賛 ヨネックス(株)・(株)メトロ・(株)落合コーポレーション・(株)VICTOR SPORTS
- 5, 期 日 6月19日（土）葛飾区水元総合スポーツセンター 団体戦 9:00開場・受付
6月26日（土）練馬区立光が丘体育館 団体戦 9:00開場・受付
7月 3日（土）葛飾区水元総合スポーツセンター 個人戦 9:00開場・受付
7月11日（日）練馬区立総合体育館 個人戦 9:00開場・受付
- 6, 種 目 男女団体、及び個人戦単・複（一選手が単複に重複して参加できない）
- 7, 競技規則 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程ならびに大会運営規定に準じる
- 8, 競技方法 トーナメントにより優勝を決定する 3位決定戦は行う
団体戦 2複1単(単複兼ねられない) D1・S・D2の順 2点先取
- 9, 参加資格 都中体連バドミントン部加盟校の生徒で、各ブロック代表と認められた生徒
氏名、学校名がプログラムやホームページに掲載されることを了承すること。
- 10, 参加の数 ・各ブロック男女各6チーム（人・組）
・会場枠該当校はその種目プラス1
- 11, 参加申込 各ブロックの委員長が組み合わせ会に申込書を持参し、申し込む
- 12, 参加費用 団体 1校男女各5,000円 単 1,000円 複 1,500円
- 13, 組合せ会 常任委員会にて責任抽選で行う
[6月15日（火） 15:00～ 板橋区立志村第二中学校]
各種目四位までに賞状および賞品を授与する
- 14, 表 彰 ヨネックス・メトロ・落合コーポレーション・VICTOR、4社の検定水鳥球とする。
- 15, シャトル
- 16, その他
- ・参加校の校長・教員・部活動指導員が引率し、受付時に参加確認書、学校同行者体調記録表を提出し受付を済ませること。部活動指導員が引率した場合には、部活動指導員確認書も併せて提出すること。個人戦の引率については、「東京都中学校体育大会監督・引率細則」に基づき学校長が承認した者も可とする。
 - ・集合時間、タイムテーブルなど詳細をホームページに掲載するので、確認すること。
 - ・入館できるのは引率者・選手のみとする。コーチ、応援者、その他の方の入館できません。会場内での食事はできません。
 - ・上下履きの区別をし、礼儀や態度をしっかりすること。
 - ・服装は日本バドミントン協会審査合格品とする。関東記念ウェア（過去3年まで）の着用は認める。背中に規定の校名をつける。ゴミは各自、必ず持ち帰ること。
 - ・詳細は「バドミントン大会実施上の規定」に従って行動すること。
 - ・参加申込にあたり、各校顧問に「参加同意書」を提出すること。また、参加者は感染症拡大防止に努めること。

各中学校長様
バドミントン部顧問様

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実
都中体連バドミントン部部長 新井 博幸

2021年度

第64回東京都中学校バドミントン新人大会 実施要項

- 1, 主 催 東京都中学校体育連盟
- 2, 後 援 東京都バドミントン協会
- 3, 主 管 都中体連バドミントン競技部
- 4, 協 賛 ヨネックス(株)・(株)メトロ・(株)落合コーポレーション・(株)VICTOR SPORTS
- 5, 期日 11月21日（日）未定 団体戦 9:00開場・受付
11月23日（火）稲城市総合体育馆 個人戦 9:00開場・受付
- 6, 種 目 男女団体、及び個人戦単・複（一選手が単複に重複して参加できない）
- 7, 競技規則 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程ならびに大会運営規定に準じる。
- 8, 競技方法 トーナメントにより優勝を決定する 3位決定戦は行う
団体戦 2複1単(単複兼ねられない) D1・S・D2の順 2点先取
- 9, 参加資格 都中体連バドミントン部加盟校の生徒で、各ブロック代表と認められた生徒氏名、学校名がプログラムやホームページに掲載されることを了承すること。
- 10, 参加の数
 - ・各ブロック男女各4チーム（人・組）
 - ・選手権大会ベスト4のブロックはプラス入賞数
 - ・会場枠該当校はその種目プラス1
- 11, 参加申込 各ブロックの委員長が組み合わせ会に申込書を持参し、申し込む
- 12, 参加費用 団体 1校男女各5,000円 単 1,000円 複 1,500円
- 13, 組合せ会 常任委員会にて責任抽選で行う
[11月16日（火） 15:00～ 板橋区立志村第二中学校]
- 14, 表 彰 各種目四位までに賞状および賞品を授与する
- 15, シャトル ヨネックス・メトロ・落合コーポレーション・VICTOR、4社の検定水鳥球とする。
- 16, その他
 - ・参加校の校長・教員・部活動指導員が引率し、受付時に参加確認書、学校同行者体調記録表を提出し受付を済ませること。部活動指導員が引率した場合には、部活動指導員確認書も併せて提出すること。個人戦の引率については、「東京都中学校体育大会監督・引率細則」に基づき学校長が承認した者も可とする。
 - ・集合時間、タイムテーブルなど詳細をホームページに掲載するので、確認すること。
 - ・入館できるのは引率者・選手のみとする。コーチ、応援者、その他の方の入館できません。会場内での食事はできません。
 - ・上下履きの区別をし、礼儀や態度をしっかりすること。
 - ・服装は日本バドミントン協会審査合格品とする。関東記念ウェア（過去3年まで）の着用は認める。背中に規定の校名をつける。ゴミは各自、必ず持ち帰ること。
 - ・詳細は「バドミントン大会実施上の規定」に従って行動すること。
 - ・参加申込にあたり、各校顧問に「参加同意書」を提出すること。また、参加者は感染症拡大防止に努めること。

団体戦 参加確認書

(選手登録用紙)

(男子・女子)

大会名	第 回 東京都中学校バドミントン			大会
期 日	年	月	日	ブロック
登 錄 選 手 名				
1		年	5	年
2		年	6	年
3		年	7	年
4		年	8	年

ふりがな 監 督		校長	任命者
		教員	
		部活動指導員	
コーチ		助言者	
外部指導者 (1名)		※ここは本部記入用です。記入しないで下さい。 IDカード・申請中(外部指導者証番号)	

上記の通り参加します。

学校名 _____

校長名 _____ 公印 _____

- ※ 上記の監督は参加校と同じ学校の教員もしくは部活動指導員であること
- ※ 上記の監督が部活動指導員の場合、部活動指導員欄に○印をし、任命権者を記入すること
- ※ 選手名はフルネームで記入してください。
- ※ 登録選手以外は、試合に出場できません。提出後の選手変更はできません。
- ※ 複数の教員で引率する場合は、1名を監督、他方をコーチとして登録してください。
- ※ 大会当日、受付に提出して、監督証・コーチ証・助言者証を受け取り、必ず着用してください。
- ※ 外部指導者は、運動部指導者証(IDカード)を提示し、必ず着用してください。申請中の場合は、申請書のコピーを提示し、外部指導者証を受け取ってください。

個人戦 参加確認書

(男子・女子)

大会名	第 回 東京都中学校バドミントン 大会				
期 日	年 月 日				
シ ン グ ル ス	1位	年	ダ ブ ル ス	1位	年
	2位	年		2位	年
	3位	年		3位	年
	4位	年		4位	年
	位	年		位	年
	位	年		位	年
	位	年		位	年
	位	年		位	年

ふりがな 監督		校長	任命者
		教員	
		部活動指導員	
コーチ		助言者	
外部指導者 (1名)	※ここは本部記入用です。記入しないで下さい。 IDカード・申請中(外部指導者証番号)		
引率者氏名	引率者の身分	学校職員・外部指導者・保護者	

上記の通り参加します。

学校名 _____

校長名 _____ 公印 _____

- ※ 上記の監督は参加校と同じ学校の教員もしくは部活動指導員であること
- ※ 上記の監督が部活動指導員の場合、部活動指導員欄に○印をし、任命権者を記入すること
- ※ 選手名は該当のところのみフルネームで記入し、フリガナを付けてください。
- ※ 複数の教員で引率する場合は、1名を監督、他方をコーチとして登録してください。
- ※ 大会当日、受付に提出して、監督証・コーチ証・助言者証を受け取り、必ず着用してください。
- ※ 外部指導者は、運動部指導者証(IDカード)を提示し、必ず着用してください。申請中の場合は、申請書のコピーを提示し、外部指導者証を受け取ってください。

東京都中体連バドミントン部 都大会組み合わせ 申し合わせ事項 <感染症対策期間特例>
 東京都中体連バドミントン部競技委員会
 (令和3年3月11日)

A 申し合わせ事項の対象となる大会

東京都選手権大会(東京都総合体育大会)

B 参加本数

①団体・単・複とも、各ブロックの参加数は6本とする。

②申し込みにあたっては、各ブロックごとに、1位～6位として申し込む。

③会場枠として、会場を確保した者の所属校、もしくは所属地区またはブロックから、当該会場でおこなわれる種目に各1本参加できる。会場枠の申し込みは、当該ブロック長が行う。常任委員会で、会場枠の選考に関して説明を求めることがある。

C 組み合わせの基本方針

①各ブロックのシードを含めた上位2本は1/2に分ける、また、上位4本は1/4に分ける。5本以下は1/8に分ける。その際、できる限り左右のバランスを配慮する。ただし、シード順位を優先し、入れ替えは行わない。

②参加に欠員があった場合は、その部分を棄権扱いとし、その位置をシード下の位置とする。その順序は欠員のあった人数に応じて、第1シードから第4シードの順とする。Fブロックからの参加に欠員があった場合は上位扱い分から除いていく。

③同一校が片寄っても変更はしない。

D 組合せ手順

①会場枠は第1～第4シード下の枠に抽選で入れる

②各ブロックの1位を抽選により、1・2・3・4・5(Fブロックが4本参加の場合は6まで)にいれる。

過去3年間(平成29年から令和元年)の選手権大会各種目と直近で行われた令和元年春季大会・新人大会において1位2位の多いブロックを1・2・3から抽選し、他のブロックを4・5に入れる。(参考資料別表)

③各ブロックの2位を1位の反対の1/2に抽選により6・7・8・9・10に入る。

④各ブロックの3位・4位を、抽選によって残った番号に入れる。2本を同時に引き、番号の小さい方を3位、大きい方を4位とする。

④。

選手権大会では、会場枠以外の参加が34本の場合は、最初に会場枠を35～38から抽選する。34本以下の場合は29～32のうち、空いている番号から抽選し、残りは組み合わせから除外する。その際、左右の数のバランスが良くなるように配慮する。

E その他

①上記の規定をもっても解決できない事態が生じた場合は、常任委員会で、その都度協議をして決定する。

②この規定は、2021年3月11日より発効する。

参考資料

団体	男 子		女 子	
	1位	2位	1位	2位
令和 元年 選手権大会	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
平成 30 年 選手権大会	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
平成 29 年 選手権大会	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
令和 元年 春 季大会	B (淑徳巣鴨)	B (実践学園)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)
令和 元年 新 人大会	B (淑徳巣鴨)	B (実践学園)	B (淑徳巣鴨)	D(八王子二)

シングルス	男 子		女 子	
	1位	2位	1位	2位
令和 元年 選手権大会	B (淑徳巣鴨)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
平成 30 年 選手権大会	D (山崎)	E (小平二)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
平成 29 年 選手権大会	D (由木)	B (実践学園)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
令和 元年 春 季大会	B (実践学園)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
令和 元年 新 人大会	B (淑徳巣鴨)	D (木 曽)	D (調布三)	D(八王子二)

ダブルス	男 子		女 子	
	1位	2位	1位	2位
令和 元年 選手権大会	E (小平二)	E (小平二)	C (佃)	E (小平二)
平成 30 年 選手権大会	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
平成 29 年 選手権大会	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	E (小平二)	B (淑徳巣鴨)
令和 元年 春 季大会	B (小平二)	B (淑徳巣鴨)	E (小平二)	C (佃)
令和 元年 新 人大会	B (淑徳巣鴨)	B (淑徳巣鴨)	B (淑徳巣鴨)	B (淑徳巣鴨)

審判委員会《令和2年度 事業報告》

1. 運営に関して

今年度は新型コロナウィルス感染拡大に伴い、全ての都大会を開催できなかつたので、運営に関する報告事項はありません。

2. その他

- (1) 公認審判員規定の理解と指導について・・・各校で生徒向けに配布できるように主審のコールの仕方、スコアシートの記入見本を総会冊子やプログラムに掲載した。
- (2) 東京都常任委員を全日本総合選手権大会の審判団に全期間派遣し、その後開催予定であった冬季大会運営の参考にするためコロナ禍における大会運営について視察した。

審判委員会《令和3年度 事業計画》

1. 運営に関して

- (1) 新型コロナウィルス感染拡大防止により、審判は、個人戦では出場選手を原則とし、不足の場合は引率教員に依頼する場合がある。また、団体戦では、対戦校から審判を用意することを原則とする。
- (2) (1)については、試合進行及び感染状況等により本部から別途、出場選手以外の人に審判を依頼したり、複数回の審判を依頼する場合がある。出場校で審判が足りない場合は大会本部へ申し出る。
- (3) 教員審判・・・選手権、新人、冬季大会の準決勝、決勝、3決は原則教員が主審を務める。
- (4) 会場・コートについて
 - *大会開始前にネットの高さを計測する。途中、緩んでいるときは張り直す。
 - *線審の椅子は右手前と左奥に配置する。
 - *コーチ席をエンドライン側に配置する場合、線審の椅子から離して置く。
 - *可能な限り、コーチ席背もたれとライン間を2m空ける。
 - *ポストとネットの結び目に隙間ができるときはスズランテープで補強する。
 - *会場担当校（地区・ブロック）生徒に適宜モップがけを依頼したい。（シャトル片の掃除のため）
- (5) 短縮ポイントの確認
ブロックや地区大会で短縮ポイントを採用する際には、競技規則に則って、「21点1ゲームマッチ」または「15点3ゲームマッチとして延長は21点まで」とする。
- (6) 新型コロナウィルス感染拡大防止に伴う対応
 - * 審判をする人は全員マスクを着用したまま行う。また、筆記用具は各自持参したものを使用する。
 - * 審判の前後は手洗い、アルコール消毒の徹底を図る。
 - * 感染拡大防止を最優先に、日本バドミントン協会等が発するガイドラインに基づき大会を行う。

2. 主審・線審に関して

- (1) サービスフォルト・・・判断に迷う微妙な場合は1度注意を与える（「次からはフォルトにします」と伝える）ようにさせ、プレーヤーの自覚を促すようにしたい。
- (2) 不品行な振る舞い・・・過度な奇声を発するプレーヤーには注意を与えるよう指導する。
- (3) シャトルの交換・・・プレーを中断させないために、試合開始前にシャトルを筒に入れて渡す。
- (4) スコアシート・・・・上部プレーヤー名横の「ライト（R）」「レフト（L）」の記入欄に○を付けるようにさせる。ダブルスの最初のサービス・オーバー後の点数の記入欄に間違いが多いので注意を促す。生徒審判が本部に報告した時に記入の間違いがあれば、生徒本人に訂正させるよう心がける。
- (5) アウトの場合はジェスチャーとともに「アウト」と声を出してジャッジするように指導する。

3. 監督・コーチに対する対応について

- (1) 服装・・・マッチ（試合）にふさわしい服装で臨むこと。ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止とする。
- (2) アドバイス・・・団体戦で2面に開く場合や個人戦で同一校の選手が複数のコートでプレーしている時、当該選手にアドバイスをするにはそのコートのコーチ席に着座するように指導する。会場の広さ等の関係でコーチ席を設置しない場合はインターバル以外のコーチングはなしとする。
- (3) チェンジエンズ時・・・ゲーム間のインターバルでチェンジエンズしてからコーチングの徹底と指導
- (4) モバイル機器の使用・・・モバイル機器（iPad・携帯電話等）使用による試合中のアドバイス・コーチングは禁止。コーチ席で携帯での通話はもちろんのこと、呼び出し音が鳴った場合でも競技役員長からの「警告」となる。
- (5) 試合中のけが等への対応・・・競技中に足のけいれん等により競技続行が不能になった場合、コーチ席の顧問等がコート内に勝手に入ることのないよう指導する。本部役員を呼ぶように指導する。
- (6) 審判への質問・・・団体戦の場合は監督または当該プレーヤー、個人戦の場合は当該プレーヤーが質問するよう開会式で指導する。

4. 公認審判員規定の理解と審判技術の指導について

ブロック、地区大会のプログラムに掲載用、各校で配布用に「主審のコールの仕方」をホームページにアップしてある。地区、ブロック大会でもできるだけ都大会と同じようなコールの仕方で行ってほしい。

5. 3級審判員資格取得への普及活動

- (1) 都協会の審判検定会の情報をホームページに掲載して、資格取得の為の普及を図る。各ブロックの専門委員の中に複数の有資格者を配置したい。顧問は「都中体連バドミントン部」で日バに登録できる。
- (2) 都バドミントン協会では取得希望者数の把握が困難なので、各支部（区市町村）で登録している顧問で審判検定を希望される方は、各支部経由で都バドミントン協会に検定会の開催を依頼してください。

指導普及委員会 令和2年度 活動報告

(1) 東京都中学生バドミントン講習会

期日	会場	対象
8月 1日 (木)	稲城市総合体育館	・関東大会出場者
11月 29日 (日)	未定	・関東オープン大会都選抜選手
12月 6日 (日)	錦城高校	及び都新人大会2年生4以上、1年生8以上の選手
12月 13日 (日)	未定	
12月 27日 (日)	未定	
1月 11日 (月)	稲城市総合体育館	・都新人大会ベスト8以上の選手
1月 日	福島県 (未定)	・関東オープンメンバー
2月 日	未定	・全日中メンバー及び都冬季大会ベ
2月 日	未定	スト4~8のメンバー
3月 7日 (日)	未定	

⇒令和2年度はすべて中止。

(2) 東京都中学生バドミントン講習会（合宿）

- ①主旨 都中体連バドミントン部強化普及委員のもと、社会人、大学生、高校生、中学生と練習し、競技力を向上させ、関東大会、全国大会に備える。
- ②主催 東京都バドミントン協会
- ③主管 東京都中体連バドミントン部指導普及委員会
- ④期日 令和3年3月29日(月)～31日(水)
- ⑤会場 山梨県河口湖周辺体育館
- ⑥内容 基礎・基本練習をもとに各種パターン練習、試合を行う。
- ⑦対象者 新人大会、冬季大会の結果を各強化練習会によって男女各18名程度を選考する。
- ⑧日程

3月29日(月)	9:00	11:00	12:00	18:00		22:00	
	集合	昼食	開講式 実技I	夕食	ミーティング	就寝	
3月30日(火)	6:00	7:30 9:00	12:30	13:30	18:00		22:00
	起床	朝練 朝食	実技II 昼食	実技III 夕食	ミーティング	就寝	
3月31日(水)	6:00	7:30 9:00	12:30	13:30	14:00	16:00	
	起床	朝練 朝食	実技IV 昼食	閉講式 体育館発	解散		

⇒令和2年度はすべて中止。

(3) 全日本ジュニア東京都代表選手選考会

- ①期日 令和2年8月11日(火)
- ②会場 多摩市総合体育館
- ③参加資格 東京都バドミントン協会及び日本バドミントン協会に加盟しており、下記I、IIのいずれかの条件を満たす者

I : 東京都中学校体育連盟バドミントン部に加盟している中学校の生徒で、ブロックの推薦を受けた者男女各 2 名

II : 東京都小学生バドミントン連盟に推薦された小学生男女各 2 名

④参加費 1500 円 (当日会場で徴収する)

⇒令和 2 年度はすべて中止。

(4) 第 4 回ステップアップトーナメント大会

①期 日 令和 2 年 8 月 11 日 (火)

②会 場 多摩市総合体育館

③参加資格 各ブロックの予選の上位者で、JOC 東京都予選に参加しない者

④参加費 1500 円 (当日会場で徴収する)

⇒令和 2 年度はすべて中止。

(5) 第 19 回全日本バドミントンジュニアグランプリ大会選手派遣

①期 日 令和 2 年 12 月 11 日 (金) ~13 日 (日)

②会 場 栃木県 宇都宮市

③選手選考 東京都選手権大会及び全日本ジュニアバドミントン東京都選考会等の戦績をもとに男女各 2 名以内を選考する。 (シングルスのみの大会のため、男女各 1 名の場合もある。)

⇒令和 2 年度はすべて中止。

(6) 第 25 回関東オープン中学生バドミントン大会選手派遣

①期 日 令和 2 年 12 月 28 日 (月) ~30 日 (水)

②会 場 千葉県 流山市

③選手選考 東京都新人大会の個人戦の戦績及び令和 2 年度都強化指定選手の中から 30 名程度を強化練習会に参加させ、男女 5 人以内を選考する。

⇒令和 2 年度はすべて中止。

(7) 第 21 回全日本中学生バドミントン選手権大会選手派遣

①期 日 令和 2 年 3 月 26 日 (金) ~28 日 (日)

②会 場 秋田県 由利本荘市

③選手選考 1 月の強化練習会と東京都冬季大会の戦績の内容を考慮して、男女 4 名以内を選考する。

⇒令和 2 年度、緊急事態宣言の延長により予選会の実施が困難となり、東京都は棄

權した。

指導普及委員会 令和3年度 活動計画

(1) 東京都中学生バドミントン講習会

期日	会場	対象
8月2日（月）	稻城市総合体育館	関東大会出場者
12月5日（日）	錦城高等学校	関東オープン大会都選抜選手
12月12日（日）	未定	"
12月19日（日）	未定	
1月10日（月）	稻城市総合体育館	都新人大会上位者
2月11日（火）	未定	全日中メンバー
3月6日（日）	未定	"

(2) 東京都中学生バドミントン講習会（合宿）

- ①主 催 東京都バドミントン協会
 ②主 管 東京都中体連バドミントン部指導普及委員会
 ③期 日 令和4年3月29日（火）～31日（木）
 ④会 場 山梨県河口湖周辺体育館
 ⑤内 容 基礎・基本練習をもとに各種パターン練習、試合を行う。
 ⑥対象者 新人大会、冬季大会の結果をもとに各強化練習会によって男女各12名程度を選考する。
 ⑦日 程

3月29日（日）	9:00	11:00	12:00	18:00		22:00	
	集合	昼食	開講式 実技I	夕食	ミーティング	就寝	
3月30日（月）	6:00	7:30 9:00	12:30 13:30 18:00				22:00
	起床	朝練 朝食	実技II 昼食	実技III 夕食	ミーティング	就寝	
3月31日（火）	6:00	7:30 9:00	12:30 13:30 14:00 16:00				
	起床	朝練 朝食	実技IV 昼食	閉講式 体育館発	解散		

※感染症の感染状況により、実施を見合わせることもある。

(3) 全日本ジュニア東京都代表選手選考会

- ①主 催 東京都バドミントン協会
 ②主 管 東京都中体連バドミントン部
 ③期 日 令和3年8月11日（水）
 ④会 場 練馬区立光が丘体育館
 ⑤参加者 ③参加資格 東京都バドミントン協会及び日本バドミントン協会に加盟しており、下記
 I、IIのいずれかの条件を満たす者
 I：東京都中学校体育連盟バドミントン部に加盟している中学校の生徒で、ブロックの推
 薦を受けた者男女各2名
 II：東京都小学生バドミントン連盟に推薦された小学生男女各2名
 ④参加費 1500円（当日会場で徴収する）

※大会の方法は、感染症対策を考慮して変更する場合がある。

(4) 第5回ステップアップトーナメント大会

- ①主 催 東京都バドミントン協会
- ②主 管 東京都中体連バドミントン部
- ③期 日 令和3年8月15日（日）
- ④会 場 多摩市総合体育館
- ⑤参加者 各ブロックの予選の3位から6位までの4名で、JOC東京都予選に参加しない者
※参加人数は、感染症対策を考慮して変更する場合がある。

(5) 第20回全日本バドミントンジュニアグランプリ大会選手派遣

- ①期 日 令和3年12月17日（金）～19日（日）
- ②会 場 栃木県 宇都宮市
- ③選手選考 東京都選手権大会及び全日本ジュニアバドミントン東京都選考会等の戦績をもとに男女各2名以内を選考する。（シングルスのみの大会のため、男女各1名の場合もある。）

(6) 第26回関東オープン中学生バドミントン大会選手派遣

- ①期 日 令和3年12月26日（日）～28日（火）
- ②会 場 山梨県 緑が丘スポーツ公園体育館
- ③選手選考 令和3年度東京都新人大会の個人戦の結果から男女各5名以内で選考する。
 - ・シングルス1位、2位、ダブルス1位を選抜選手として内定する。
 - ・他の1名を選考する場合、シングルス、ダブルスベスト4に残った選手の中から東京都バドミントン講習会の中で、選考試合を行う。（講習会参加が選考条件となる。）

(7) 第22回全日本中学生バドミントン選手権大会選手派遣

- ①期 日 令和4年3月25日（金）～27日（日）
- ②会 場 徳島県 鳴門市、徳島市、吉野川市
- ③選手選考 関東オープンメンバー及び東京都冬季大会のシングルス1位、2位、ダブルス1位の中から、男女4名以内を選考する。
選抜のメンバーは事前の練習会に参加すること。

東京都中学校体育連盟 バドミントン部 規約

第1章 名称および事務局

第1条 本部は、東京都中学校体育連盟バドミントン部と称し、事務局を部長の指定したところに置く。

第2章 目的および事業

第2条 本部は、東京都中学校体育連盟（以下都中体連と略す）の規定に基づいて、東京都中学校生徒の、バドミントン競技の発展普及につとめることを目的とする。

第3条 本部は、前条の目的達成のために、次の事業を行う。

- 1) 東京都中学校生徒の競技会の企画、運営。
- 2) 東京都中学校生徒の技能向上のための研究、および事業の企画、運営。
- 3) 東京都中学校生徒への指導、普及および審判技術向上のための研究、事業の企画、運営。
- 4) その他、目的達成に必要な事項。

第3章 構成および運営

第4条 本部は、都中体連規約に基づいて、都中体連に登録された中学校により構成し、各支部より2名選出された専門委員、および推薦専門委員により運営する。

第4章 組織

第5条 本部に、次の役員、委員、および各種委員会を置く。

- | | |
|------------|--|
| 1) 役 員 部 長 | 1 名 |
| 副部長 | 若干名 |
| 顧 問 | 若干名 |
| 参 与 | 若干名 |
| 2) 会計監査委員 | 2 名 |
| 3) 専門委員会 | |
| 4) 常任委員会 | |
| 5) 実務委員会 | 1. 総務委員会 2. 競技委員会 3. 審判委員会 4. 指導普及委員会 5. 会計委員会 |
| 6) ブロック委員会 | |

第6条 常任委員会は、役員、各ブロック委員会委員長・副委員長、および推薦常任委員により構成する。

第7条 実務委員会は、常任委員を委員長、副委員長とする。各委員長は、必要に応じ、各専門委員に対して、所属を要請することができる。

第8条 推薦専門委員は、いずれかの実務委員会に所属しなければならない。

第9条 ブロック委員会は、各ブロックに所属する専門委員により構成し、委員長・副委員長各1名および必要な役職をおく。ただし、委員長・副委員長は推薦常任委員を除く。

第5章 役員、各種委員の選出

第10条 役員、および会計監査委員は、選考委員会（前記の常任委員をあてる）の推薦に基づいて、専門委員会が選出する。

第11条 推荐専門委員、推薦常任委員は、選考委員会または常任委員会の推薦に基づいて部長が委嘱する。

第12条 各実務委員長、副委員長は、常任委員会の互選により選出する。

第13条 各ブロック委員長・副委員長は、各ブロック委員会の互選により選出する。

第14条 各役員、委員の任期は2年間とし再任を妨げない。欠員補充の場合の任期は前任者の残存期間とする。

第6章 役員、委員の任務

第15条 部長は本部を総括し、部を代表する。副部長は、部長を補佐し、部長に事故ある時は、その職務を代行する。

第16条 専門委員は、各所属支部バドミントン部の運営にあたる。また、ブロック委員として所属ブロックの運営に協力する。

第17条 専門委員は、各実務委員長の要請、および本人の希望により、各実務委員会に所属し活動する。

第18条 常任委員は、本部主催・主管の事業の運営にあたる。また、ブロック委員長・副委員長は、ブロック委員とともにブロック活動の運営にあたる。

第19条 会計監査委員は、本部の会計を監査し、専門委員会に報告する。

第7章 各種委員会の役割

第20条 専門委員会は、本部の最高決議機関とし、次の事項について審議する。

- 1) 役員、委員の選出
- 2) 年間事業計画
- 3) 予算、決算
- 4) 本規約の改廃
- 5) その他重要事項

第21条 常任委員会は、専門委員会の決定に基づいて、次の事項について審議、執行する。

- 1) 本部主催・主管の事業の企画、運営に関する事項。
- 2) 予算執行に関する事項
- 3) 専門委員会審議事項の原案作成。
- 4) その他、必要事項。

第22条 各実務委員会の職務は、次の通りとする。ただし、各実務委員会の決定事項は、常任委員会の承認を得て実行する。

1. 総務委員会

- 1) 専門委員会、常任委員会の開催企画、準備、通知。
- 2) 主催大会の総務に関する事項の処理。
- 3) 各委員会、各種事業（大会等）の記録の整理。
- 4) 広報活動
- 5) その他、必要事項

2. 競技委員会

- 1) 本部主催・主管競技会の要項作成、準備および競技運営の中心となる。
- 2) 次年度の各主催・主管競技会の企画、準備。
- 3) その他、必要事項

3. 指導普及委員会

- 1) バドミントン競技の普及および競技力向上についての指導法の研究。
- 2) 競技の普及、競技力向上に関する講習会練習会等の企画準備、および運営の中心となる。
- 3) その他、必要事項

4. 審判委員会

- 1) 主催大会の審判に関する事項の処理。
- 2) 競技規則、審判法に関する研究。
- 3) 審判に関する講習会等の企画、準備および運営の中心となる。
- 4) その他、必要事項。

5. 会計委員会

- 1) 本部の予算・決算の原案作成。
- 2) 予算執行に関する事務。
- 3) その他、必要事項。

第23条 各実務委員会は、必要に応じて、各委員長が招集する。

第24条 各ブロック委員会は、専門委員会・常任委員会の決定に基づき、次の事項について、審議、執行する。

- 1) ブロック大会の企画・運営に関すること。
- 2) ブロック大会の会計に関すること。
- 3) その他、ブロックに関する、バドミントン競技の発展に寄与すること。

第8章 会計

第25条 本部の経費は、加盟費、大会参加費、その他の収入を持ってこれにあてる。

第26条 本部の会計年度は、毎年4月1日より、翌年3月31日までとする。

第9章

第27条 本部のブロック構成は、別表の通りとする。

第10章

第28条 本部の運営に必要な細則は、専門委員会の承認を得て、別に定めることができる。

第29条 特別に必要を生じた場合は、専門委員会の承認を得て、特別委員会を設けることができる。

第30条 本規約は昭和59年6月12日より発効する。

本規約は昭和61年4月25日より改正施行する。

本規約は昭和63年4月26日より修正施行する。

本規約は平成5年4月22日より改正施行する。

本規約は平成10年9月1日より改正施行する。

本規約は平成12年4月18日より改正施行する。

本規約は令和3年4月22日より改正施行する。

東京都中学校体育連盟バドミントン部規約・別表

ブロックの構成（平成12年9月1日より）

ブロック名	所 属 支 部 名
A (第1・第2)	千代田・港・品川・大田 新宿・目黒・世田谷・渋谷
B (第3・第4)	中野・杉並・練馬 文京・豊島・北・板橋
C (第5・第6)	中央・台東・荒川・足立 墨田・江東・葛飾・江戸川
D (第7・第9)	武藏野・三鷹・府中・調布・狛江 八王子・町田・稲城・多摩・日野
E (第8・第10・第11)	青梅・福生・あきる野・羽村・西多摩 立川・昭島・小金井・小平・国分寺・国立 東村山・西東京・清瀬・東久留米・武蔵村山・東大和
F (第12)	島嶼

